

## 「野外活動はこればっちり！」(小数のかけ算とわり算)

### 【単元の概要】

単元の目標として小数の仕組みとその計算の仕方を理解し、単元全体を通して野外活動の場面に関わる小数の問題解決に生かしていきます。導入の場面では、「野外活動に持参する水の量を計算する」というゴールとなる課題を示すことで、一人一人が自分のこととして問題を捉え、目標や見通しをもって課題が解決できるようにします。計算の仕方を理解するだけでなく、なぜそうなるのかを考え友だちの考えと比較しながら協働して学びを深めていきます。

### ◆単元の目標

小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の意味や計算の仕方について理解し、それらの計算ができるようにするとともに、小数の理解を深めることができる。

### ◆単元の計画(全16時間)

#### 【課題の設定(1時間)】

- ゴールとなる課題(野外活動に持参する水の量を計算して求める)を知る。単元を通して学んだことを活用して解く問題であることを確認し、学習に対する意欲をもつ。

#### 【情報の収集(4時間)】

- オリエンテーリングに持参するお茶の量を求める問題を通して、小数×整数の計算の意味や計算の仕方を考え、友だちの考えと比較したり、そこから更に思考を深めたりする。
- 海洋生物の観察で使うバケツのかさを求めるため、小数×整数の筆算の仕方を考え、全体で確認する。

#### 【整理・分析(1時間)】

- いろいろな小数のかけ算の問題を解くことで、これまでの学習内容の理解を確実にする。

#### 【情報の収集(8時間)】

- カレーに使う水の分量を求める問題を通して、小数÷整数の計算の意味や計算の仕方を考え、友だちの考えと比較したり、そこからさらに思考を深めたりする。
- カレーに使う1クラス分のじゃがいもの重さを求めるため小数÷整数の筆算の仕方を考え、全体で確認する。
- カレールウの数を求める問題を通して、小数÷整数の余りの大きさについて考え話し合う。
- キャンプファイヤーで運ぶ薪の重さを求め、小数÷整数でわり進む筆算の仕方や、商を概数で表す時の方法を知る。
- 釣ったザリガニの数を比較する問題を通して小数倍の意味について知り、図などを用いることで割合の理解を深める。

#### 【まとめ・創造・表現(1時間)】

- これまでの学習内容を活用して、導入で確認した課題を解決する。

#### 【実行、振り返り(1時間)】

- これまでの学習内容を活用して、身の回りにある小数のかけ算やわり算の問題を解き、理解を確実にする。
- 学習の振り返りを行う。

## その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
算数	1	「たからばこはどこだ!!」(たしざん)
	2	「形でGO!~めざせ形マスター~」(長方形と正方形)
	2	「ふでりんからの手紙」(かけ算)
	2	「水のかさ~くらべて、はかって、おいしくつくろう~」(水のかさのたんい)
	3	「何こ入るかな?~L字のゆうわく~」(円と球)
	3	「分け方名人になって説明しよう!!~にここ・ドキドキ大作戦~」(わり算)
	4	「1・2・3・4どれが広い?」(面積のはかり方と表し方)
	4	「宝の地図をつくろう!!」(垂直・平行と四角形)
	5	「調理実習の材料の量を決めよう」(比例)
	6	「ブラックボックスのなぞを解こう」(文字と式)